

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
EU11A501	教員の専門性開発基礎(Foundations of Teacher Professional Development)					基礎理論科目											
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	1	教育学研究科	後期		氏名 大島崇, 清松今朝見 E-mail oshima@oita-u.ac.jp 内線 6132											
授業の概要	教師の学習に関する理論や分析視点(リフレクション論、専門職の学習共同体論など)について学ぶとともに、学校現場の事例を題材とした演習に取り組むことで、現状の課題を発見し、具体的な対応策を立案・検討する力を養う。また、実践を省察し改善案を検討する演習に取り組むことで、自らの専門性開発に役立てられるようになるとともに、教師の専門的な学習を支える学校づくりに携わるための力を養う。																
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	教師の専門性開発に関わる理論や知見を踏まえ、実践的課題への対応策を立案・検討することができる。																
目標2	教育実践の省察に関する演習を通して、教師の専門的学習を支える場づくりを具体的に構想することができる。																
目標3																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	子どもの学びの筋道を共感的に理解できるためには																
2	「子どもが学ぶ筋」を大切にす																
3	授業研究を深める																
4	「授業の当事者」を大切にす校内研修																
5	リフレクションとは何か																
6	コルトハーヘンのリフレクションの方法論																
7	ALACTモデルを活用したリフレクション																
8	模擬授業&検討会の演習																
9	「8つの問い」を活用したリフレクション																
10	対話型模擬授業検討会の映像と逐語記録の分析																
11	模擬授業&検討会の演習																
12	模擬授業&検討会の演習																
13	模擬授業&検討会の逐語記録の作成																
14	模擬授業&検討会の逐語記録の分析																
15	演習の分析結果と教師の学習を促進する方策のプレゼン																
ラ ア:知識の定着・確認 イ:意見の表現・交換 ニ C:応用志向 テ D:知識の活用・創造 ン イ グ エ	ミニッツペーパー、予習(文献の精読)、復習(学びの省察)、プレゼンテーション、ディスカッション、模擬授業検討会の実施					工 夫 そ の 他 の											
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	文献精読(15h)、プレゼンテーションの準備(15h)															
	事後学修	授業で学習したことを整理して知識の定着を図る(15h)、獲得した知識を活用して実践的課題に対する具体的な対応策を考える(15h)															
教科書	教科書は使用しない。																
参考書	授業という営み、鹿毛雅治、教育出版、2019年 リフレクション入門、学び続ける教育者のための協会、学文社、2019年 教師教育学、F.コルトハーヘン 編著(武田信子 監訳)、学文社、2010年																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	最終レポート	40%															
	毎回の授業の小レポート	40%															
	模擬授業検討会の実施内容	20%															
注意事項																	
備考																	
リンク	URL																

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の実務 経験	清松今朝見(小学校校長・教育行政)
実務経験を いかした教 育内容	教員の専門性開発に関する学校現場の課題の析出と対策の立案についての指導